

政治研究會主催の民衆大會は「日本無産階級は支那階級  
 の挑戦たる治安維持法案の徹底的排撃を期す」との決議  
 をもちだして、泥土の街路を議會に殺倒し、院外よりブルジョア  
 政府、御用黨議員に一大脅威を加へたが此の大會後、行  
 動の浩劫は一層猛烈となり、査は議會に集中して面談室  
 を獨占し、夜は拾敷隊に分散して、諸政黨の領袖、議員  
 の自宅を訪ね、反對の署名をさせ、或は反對理由の  
 說明をなした。訪問隊は困難と疲労と闘ひ乍ら今  
 度は議會員の訪問を續けつゝある。

而して此の機軸に待たし、諸君に御報告仕度、事は悪法  
 反對議員、新聞記者同盟にいつてあるが、但し反對同盟  
 が悪法一蹴の第一着を致すと、これに動かし、少壯の議員  
 が奮起した。次いで新聞記者の各俱樂部が反對の決議  
 をなし、十七日には全記者俱樂部の大會となり、かくて、  
 議員、非一五、新聞記者百余名より成る反對議員記者同  
 盟の組織と成つたが、この同盟は、各員の特殊地位を  
 利用して

全力を議會内部にそ、ひである。各大臣、上下、面談議員  
 と膝を交へ、懇談するの外、反對記者側は議會内部の報  
 道をなすべく有利と傳へ賛成意見の發表を密封するの  
 策戦をとり、輿論の喚起にため、或は手紙、吾が訪問隊と  
 議會内部の組織的聯絡にあたり、政府、諸政黨幹部  
 の情報も、組合反對同盟本部傳へる等、反對運動の上  
 に重要なる役割を演じた。

尤も同盟の中堅は、革新俱樂部、脱黨を賭して、及る尾法  
 湯浅、清瀬、星島、其他有馬、山口の各代議士と政治研究  
 會員の此軍記者、各於余名々あり、同盟の人々とは更  
 法、絶対反對の一点に於て、組合反對同盟との一致を見せ  
 次、牙下、なかには、タツクの同志の存在すること、諸君に相  
 告する義務があると言ふ。

以上は、反對運動の概要であるが、然し、衆議院の特別  
 委員會の審議に付、ブルジョア憲法案の運命は如何、  
 悪法案をめぐり、政府兼ブルジョア諸政黨の情勢は如何